

2020年度からの授業時間変更のお知らせ

文化学園大学・文化学園大学短期大学部では、2020年4月から、授業時間を現行の1コマ90分を100分に、あわせて授業期間も半期15週（年間30週）から半期14週（年間28週）に変更いたします。

<変更する目的>

- 現行では、半期15週の授業を確実に行うため祝日に通常授業を実施することがあるが、それを可能な限り減らす。
また、同様の理由で曜日の変更（例：木曜日に月曜授業を行う）を行うことがあるが、それを可能な限り減らす。
- 100分の時間枠の中で区切りをつけることにより、多様な学修活動を組み合わせるなど、より柔軟な授業の展開を可能にする。
- 現行では夏季休暇は8月中旬から開始しているが、7月末から開始することとする。それにより学生が海外語学研修、インターンシップ等、学外における研修等に参加しやすくする。
- 年間のスケジュールの中に授業のない日を増やして、学生の学外における活動や、教員の研究活動等を行いやすくする。

2020年度からの授業時間

1限	9:00～10:40
2限	10:50～12:30
	昼休み 50分
3限	13:20～15:00
4限	15:10～16:50
5限	17:00～18:40

変更に伴うさまざまな課題（食堂混雑、施設開館時間等）については、今後、学園内の諸機関と十分な協議を行い、適切に対応する予定です。学生の皆様へは、これらの事項が決まり次第、ホームページやGmail等でお知らせします。

文化学園大学は、これからも建学の精神である「新しい美と文化の創造」のもと、時代をリードする「新しい美」を追求し、その教育研究活動を通じて、次世代の「文化」を創造することに努めてまいります。

以上